

# 広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務 公募型プロポーザル説明書

## 1 業務の目的及び受託候補者の特定方法

本業務の目的は、広島市立大学国際学生寮「さくら」において、寮生の学修、日常生活に支障のないインターネット環境を整備するものである。

この度、国際学生寮におけるインターネット環境の安定運用及び責任の一元化を図るため、これまで別契約で調達していた業務を見直し、インターネット環境の整備に必要な調達を一括で行うことにより、当該業務のプロポーザル審査等を実施する。

なお、事業者の選定に当たっては、客観的、俯瞰的な改善案の提示が期待できる経験・知見を有する民間事業者による公募型プロポーザルを実施する。

## 2 業務内容

### (1) 業務名

広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務

### (2) 履行場所

国際学生寮「さくら」 広島市安佐南区大塚東三丁目4番6号

### (3) 業務内容

別紙「仕様書」のとおり

### (4) 契約期間

契約締結の日から2030年3月31日まで

(公立大学法人広島市立大学契約規程(以下、規程という。)第37条第4号による長期継続契約)

### (5) 履行期間

2024年4月1日から2030年3月31日までの6年間

### (6) 上限額

本業務に係る1年間の委託料の上限額は、次のとおりとする。

1,857,240円(消費税額及び地方消費税額を含む。)

なお、委託期間中に消費税率が引き上げられた場合は、委託料を増額するなどの適切な措置を講じる。本学からの受注者への支払は、毎月払とする。

### (7) 事業担当室

広島市立大学事務局学生支援室(学生支援グループ)

住所:〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

電話:082-830-1522

E-mail:gakusei@m.hiroshima-cu.ac.jp

## 3 公募型プロポーザル参加資格

本プロポーザルに参加しようとする者は、以下に示す要件を全て満たすこと。

(1) 規程第3条の規定に該当しない者であること。

(2) 広島市競争入札参加資格の「令和5・6・7年」の「物品の売買、借入れ、修繕及び製造の請負並びに役務(建設コンサルティングサービスに係る役務を除く。)の提供」の契約の種類「役務の提供の施設維持管理業務を除く役務」の登録種目「30-06情報処理(コンピュータ関連)」に登録されている者であること、又は他の行政機関において同様の競争入札参加資格を有する者であるこ

と。

- (3) 参加申込時に広島市税並びに消費税及び地方消費税の滞納がない者であること。なお、広島市に納税義務がない者で、本件入札に参加を希望するものは、本法人所定の申立書を提出すること。
- (4) 公告の日から受託候補者の特定までの間のいずれの日においても、営業停止処分、公立大学法人広島市立大学の指名停止措置又は広島市の指名停止措置若しくは競争入札参加資格の取り消しを受けていない者であること。
- (5) 次の各号のいずれにも該当しない者であること。
  - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は同条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
  - イ 広島県暴力団排除条例（平成22年広島県条例第37号）第19条第3項の規定による公表が現に行われている者
  - ウ 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者

#### 4 公募型プロポーザル参加申込

- (1) 申込期間  
公示日から2023年11月6日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日。午前8時30分から午後5時15分まで。
- (2) 提出場所  
前記2(7)に同じ。
- (3) 提出方法  
公募型プロポーザル参加資格確認申請書（様式1）及び必要な添付書類を前記2(7)に持参又は郵送（郵送の場合は、配達証明書付き書留郵便に限る。提出期限までに必着のこと）で提出すること。
- (4) 参加資格確認結果の通知  
資格確認後、速やかに参加資格確認結果通知を発送する。

#### 5 履行場所の現地確認

本プロポーザルへの応募を検討している者であって、履行場所の現地確認を希望する者に対し、2023年10月31日（火）に現地確認を実施する。現地確認を希望する場合は前日10月30日（月）までに前記2(7)の事業担当室まで連絡すること。  
なお、当日、急遽、現地確認ができない場合には別途調整を行う。

#### 6 質問の受付と回答

- (1) 提出期限  
2023年11月2日（木） 午後5時15分
- (2) 提出場所  
前記2(7)に同じ。
- (3) 提出方法  
仕様書等に関する質問書（様式4）を作成し、電子メールにて提出すること。
- (4) 質問に対する回答  
質問に対する回答は、質問を受け付けた日以後において、質問者にメール等で直接回答するとともに、広島市立大学ホームページに掲載する。

## 7 企画提案書の提出

### (1) 企画提案書の構成

#### ア 表紙

「広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務提案書」と記載するとともに、提案者名を記載し、押印すること。ただし、提案者名の記載と押印は正本のみとし、副本には、社標など、提案者が類推できる表現は記載しないか、マスキングを施すこと。

#### イ 企画提案

- (ア) 本学が定める「(様式5) 広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務における提案書」に記載する形で企画提案をすること。
- (イ) 仕様書に示す本学の要求事項を基本として、提案者の経験や知見を活用し、本業務が最大限成果を上げるための提案を行うこと。
- (ウ) 記載に当たっては、専門用語を多用しない等、分かりやすさ、読みやすさに努めること。また、写真、イメージ図などを用い、具体的に記載すること。
- (エ) 「広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務提案依頼事項」に示す各項目の記載内容に基づいて記載すること。
- (オ) 提案された内容については、追加仕様として取扱うので、提案に当たっては業務見積書の範囲内で実現可能なものを記載すること。
- (カ) 提案内容において仕様書等にはない追加事項等がある場合、業務見積書に記載した金額に含まれる経費としてすべて受注者の負担とする。

### (2) 業務見積書の提出

企画提案書とともに業務見積書を提出すること。ただし、契約の締結に当たっては、別途見積書の提出を求める。

### (3) 提出部数等

- ア 提出部数 正本 書面1部  
副本 書面7部

イ 書式体裁 提案書別紙の大きさは、A4判とし、20頁以内とする。  
(資料やイメージ図など、見やすくするためA3判を使用する場合は、A4判の大きさに三ツ折にすること。)

ウ その他 企画提案書は1者1提案とし、2以上の企画提案書が提出された場合は失格とする。

### (4) 提出期限及び提出場所等

- ア 提出期限 2023年11月9日(木) 午後5時15分
- イ 提出場所 前記2(7)に同じ。
- ウ 提出方法 持参又は郵送(郵送の場合は、配達証明付書留郵便に限る。期限までに必着のこと。)により提出すること。

## 8 審査方法

(1) 企画提案書の審査は、本学が設置する広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務プロポーザル審査委員会(以下「審査委員会」という。)が行う。

(2) 審査委員会の委員は、次の職にある者をもって構成する。

- 委員長 教育・学生支援担当理事
- 副委員長 法人経営担当理事
- 委員 学生支援担当副理事  
事務局総務室長  
事務局学生支援室長

### (3) 審査基準

「広島市立大学国際学生寮インターネット接続サービス業務提案依頼事項」に示す評価基準による。

### (4) 受託候補者の特定

ア 審査委員会において審査された提案者の得点により順位を決定し、得点の第一順位の者を本業務の契約の受託候補者として特定する。

イ 合計得点の最高位の者が2者以上いる場合には、審査委員会で協議の上、受託候補者を特定する。

## 9 審査結果

### (1) 審査結果の通知

審査結果は、速やかに全ての参加者に、書面により通知する。

### (2) 審査結果の公表

審査後に、企画提案参加者全員の名称及び評価結果、受託候補者の特定結果等について、企画提案参加者に通知するとともに、本学ホームページで公表する。

## 10 全体スケジュール（予定）

- ・ 10月26日（木） 公示
- ・ 10月31日（火） 履行場所の確認（前日まで連絡必要）
- ・ 11月2日（木） 質問書の受付期限
- ・ 11月6日（月） 参加申込締切日
- ・ 11月9日（木） 企画提案書の提出期限
- ・ 11月中旬頃 審査等
- ・ 11月下旬頃 審査結果通知予定
- ・ 12月上旬頃 契約締結予定

## 11 契約の方法等

(1) 受託候補者として特定された者と見積合わせを実施の上で、随意契約を締結する。

なお、契約金額は、企画提案書等として提出された見積金額を1年間の委託料の上限額とする。

(2) 契約を締結する場合において、受託候補者は契約締結日までに契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付しなければならない。ただし、保険会社との間に本学を被保険者とする履行保証保険契約を締結して、本学に当該契約書を提出したときは、契約保証金の納付を免除する。

(3) 受託候補者が正当な理由なく契約を締結しないときは、その特定を取り消すと同時に、次順位の者を受託候補者として特定し、見積合わせを実施の上、随意契約を締結する。また、特定を取り消された者は、契約予定金額に対する入札保証金程度の損害賠償金（契約予定金額の100分の5）を本学に支払うものとする。

(4) 受託候補者との協議が整わなかったときは、その特定を取り消すと同時に、次順位の者を受託候補者として特定し、見積合わせを実施の上、随意契約をする。

## 12 その他

(1) 企画提案及び契約手続き等において使用する言語及び通貨は、それぞれ日本語及び日本国通貨とする。

- (2) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書が、その申込期限までに提出されなかった場合は、企画提案書等を提出できない。
- (3) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び企画提案書等の作成及び提出に要する費用は、企画提案参加者の負担とする。
- (4) 提出された公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び企画提案書等は返却しない。
- (5) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び企画提案書等の提出期限後における差替え及び再提出は認めない。
- (6) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び企画提案書等について、虚偽の記載その他不正行為をした場合は、失格にするとともに指名停止その他の措置を行うことがある。
- (7) 提出された公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び企画提案書等に関する内容は、受託候補者特定の目的以外に企画提案参加者に無断で使用しない。ただし、広島市情報公開条例（平成13年3月29日広島市条例第6号）第7条に基づく開示請求があったときは、法人等の競争上又は事業運営上の地位を害すると認められるもの等不開示情報を除き、開示請求者に開示する。
- (8) この公募型プロポーザルに参加しようとする者は、審査委員会の委員の選任後から受託候補者特定結果の公表までの間において、本契約に関し、直接、間接を問わず、自らを有利に、又は他者を不利にするように、働きかけることを禁ずるものとし、この禁止事項に抵触したと認められる場合は、失格にするとともに指名停止その他の措置を行うことがある。
- (9) この実施要領に定めるもののほか、この公募型プロポーザルを行うために必要な事項が生じた場合には、本学が審査委員会委員長と協議の上これを定め、企画提案参加者に通知する。

### 13 問い合わせ先

前記2(7)に同じ。